

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	道路課担当課長	前田 信義
都整-17 国県道対策運営事務		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 道路課 関連課 道水路管理課、交通計画課、都市計画課、再開発課	
総合計画上の位置付け	分野	道路整備	施策の方針	道路・橋りょうの整備・維持管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	都市計画法、道路法等に基づき国県道の整備・改良を促進し、良好な道路交通機能等の向上を達成するため。
効果	交通渋滞の緩和、災害時を含む緊急活動の円滑化を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 小袋谷跨線橋の架け替えを含む腰越大船線に関する協議・調整を行った。 国・県等が施工する都市計画道路等に関する協議・調整を行った。 供用中の国・県道に関する住民要望等に対応した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	1,186	決算値(千円)	1,174	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	1,186	一般財源	1,174	
事業経費運営	人員配置数	1.0	人員配置数	1.0	
	人件費(千円)	7,936	人件費(千円)	8,485	
	総事業費(千円)	9,122	総事業費(千円)	9,659	
事業経費運営	市民1人当りの経費(円)	51	市民1人当りの経費(円)	54	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	国事業の首都圏中央連絡自動車道の一部を形成する横浜湘南道路では、事業着手に向け土地所有者に土地の評価や補償率等についての説明を行っているが、未だに合意を得られない住民の方々がいる。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	今後とも、事業主体である国と連携し、事業実施が円滑に行えるよう住民及び関係機関との調整を継続して行っていく。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	横浜湘南道路に係る土地所有者は、所有する土地等の区分地上権の補償でなく、土地家屋の買取りを望んでいる。	
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	○-2. 適正な受益者負担を導入している
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他
	事業へ統合	
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 国・県との連絡調整及び住民と面談等調整を密に行い、国県道の持っている交通機能、ライフラインを収納する機能及び防災空間などの空間機能を住民に理解してもらい、国県道の機能整備を図る。
総評	国の事業である横浜湘南道路整備事業や県の事業である国道134号鎌倉高校駅前交差点改良工事等事業推進に向け、国・県と連携し事業の円滑な推進を図る。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---